

ギニア月報(2019年3月)

主な出来事

【外政】

- 4日, 松原英夫駐ギニア特命全権大使は, コンデ大統領に対して信任状を捧呈。

【経済(経済協力含む)】

- 28日, コナクリ市にて, ボケ県に設置予定の経済特区に係るラウンドテーブルが開催され, 開会式にコンデ大統領及び関連閣僚が出席。
- 29日, コンデ大統領は, ギニア沿岸地域のボケ県にて, 鉄道敷設起工式に出席。中国等合弁企業SMB社が, 総額約12億米ドルで3年をかけて敷設予定の同鉄道は, テリメレ, ボファ, ボケの各県を結び, 総延長は130kmとなる予定。

1 内政

2 外政

- ・ 4日, 松原英夫駐ギニア特命全権大使は, コンデ大統領に対して信任状を捧呈。
- ・ 20日, ロールバック・マリアパートナーシップ(RBM)は, アブドゥラマヌ・ディアロ前・保健大臣(現・大統領府付顧問)がRBM次期事務局長に任命されたと発表。ディアロ新事務局長は, 4月8日より職務を開始する予定。

3 経済(経済協力含む)

- ・ 4日, 露企業 RUSAL 社がボケ県サンガレディで開発するボーキサイト鉱山にて, 勤務条件の改善と労働組合結成許可を求める労働者によるストライキが行われた。
- ・ 20日, コンデ大統領は, 来訪中のル・ウェルー国際金融公社(IFC)長官と共に, 建設中のスワピティ水力発電ダムを視察。
- ・ 21日, トルコ企業アルバイラク社は, コナクリ都市清掃用車両等の引渡式を実施し, コンデ大統領他が出席。ゴミ収集車, 道路清掃車等約30台とゴミ箱が供与された。
- ・ 26日, フォファナ首相は, アビジャン(コートジボワール)のアフリカ開発銀行(AfDB)本部を訪問し, アデシナAfDB総裁と会談し, 経済・社会改革について協議。アデシナ総裁より計1億1千万米ドルの支援が表明された。内訳は, 国内財源投入支援ミッション(MAMRI)に1千5百万米ドル, 国立経済・社会包摂機構(ANIES)に5千5百万米ドル, フォミ多目的ダム建設計画に4千万米ドル。
- ・ 28日, コナクリ市にて, ボケ県に設置予定の経済特区に係るラウンドテーブルが開催され, 開会式にコンデ大統領及び関連閣僚が出席。
- ・ 29日, コンデ大統領は, ギニア沿岸地域のボケ県にて, 鉄道敷設起工式に出席。中国等合弁企業SMB社が, 総額約12億米ドルで3年をかけて敷設予定の同鉄道は, テリメレ, ボファ, ボケの各県を結び, 総延長は130kmとなる予定。

(了)